

# TOCHI RIN

## Vol.50

栃木県倫理法人会 会報 とちりん 2015年4月30日号

### ご挨拶

栃木県倫理法人会 会長

福田 康生

風薫る新緑の季節になりました。会員のみなさまにはご健勝のことと思います。

日頃は、倫理活動の推進にご理解とご協力を頂きましてありがとうございます。

現在、栃木県倫理法人会では、各単会において、倫理経営講演会が開催されています。「倫理経営講演会」は、毎年1月から6月にかけて、全国各地の倫理法人会にて同一テーマで開催される講演会です。倫理研究所の講師によるメインテーマの講演ならびに法人会員による事業体験報告や朝礼実習の発表などが実施されています。会員の皆様には、所属する単会の講演会は、もちろんのこと、この機会に他の単会にも参加されることをお勧めします。多くの倫友との出会いがあります。又オブザーバーをお誘いして頂き、倫理活動を広く地域に知つて頂くと共にお仲間づくりのきっかけにして頂きたいと切望します。

私自身の体験は、つい最近のことです。自社の備品が盗難の被害にあります。また早速に倫理指導を受けると「本を忘れ

過日3月14日に開催された、鳴頭講話者による特別イブニングセミナーでは、それぞれ200名余りの参加者を頂きました。ありがとうございました。栃木県倫理法人会の会員様の倫理活動が大きな力を持つています。引き続き、5月23日開催予定の朝礼コンテストにも多くのご参加をお願い致します。

会員の皆様は、実践をされていらっしゃるでしょうか。今年度の富士研修にご参加された会員様は、すでに数ヶ月が経過しています。実践体験を単会の中や講話で大いに語って頂きたい。倫理活動の基本は、お一人お一人の実践活動にあります。

会員の皆様にも多くの実践と気づきを感じて頂きた思います。更なる倫理活動の推進にご理解とご協力をお願い申し上げます。

ず」とのこと。私は以前にお世話になつた、「職親」にお礼をさせて頂きたいと思い、音信不通のその方を探すことになりました。方々に手を尽くしましたが手がかりがなく、私は、今は亡き墓前の父にお願いをしました。結果的には、その方は亡くなつていることが分かりました。私は、改めて職親のその方と父に対する感謝の気持ちが一杯になりました。自分が生かされていること、多くの方々の恩を受けての今があることを実感しました。



1	会長あいさつ	4	会員企業紹介
2	特別イブニングセミナー開催報告	6	倫理経営講演会開催報告
3	倫理法人会とは…	8	モーニングセミナー会場のご案内 第2回女性会セミナー開催報告/年間行事予定



# 特別イブニングセミナー

平成27年3月13日(金)

魅力あるモーニングセミナーブルが今後の普及活動の活性化につながるように、そして本年度 1980 社普及拡充の目標達成の足掛かりとなるように、普及拡大委員会、モーニングセミナー委員会共同の「特別イブニングセミナー」が開催されました。

講師には、年間 330 講演以上を行う日本一熱い想いを伝える炎の講演家！として有名な東京都倫理法人会 副幹事長 鴨頭嘉人氏をお招きしました。

鴨頭嘉人氏の練馬区倫理法人会での成功体験を具体的且つ明確に、理解しやすく伝えて頂きました。「こういう捉え方があるんだあ」とご参会の方から好評でした。

それぞれの単会のレベルとしてやるべきことがかなり明確にされたように思います。あとは実践（実験）し結果を出すことに全力を注ぎましょう。



3/14(土)情熱のモーニングセミナー役員朝礼の様子

## 活力朝礼を提案します。

朝礼は企業の縮図といわれます。社風や会社の質などが現れるからでしょう。日々繰り返し行う朝礼を、単なる「連絡・報告」の場で終わらせず、「教育の場」として活用すればその効果は大きなものとなります。朝礼は、社風や人間力を更に向上させる大きな力を秘めています。

### 「活力を創造」

#### 活力朝礼

- ⑤チームワークの強化
- ④基本動作の習得訓練
- ③目的の確認

独創（新）  
洗練（美）  
気合い（力）  
タイミング（間）  
調和（統）

○おしつけ型から参画型に。

○自分の為の朝礼へ。

○「職場の教養」でモラルの向上。

○実践の中で素直になる。

○基本の習得・基本に返る。

#### 一般の朝礼

- ②情報の共有化（連絡・報告）
- ①ウォーミングアップ（心身の準備）

させられる朝礼  
マンネリ化

○開催目的が不明確。

○情報が一方通行。

○スピーチがつまらない。

○基本動作が崩れている。

#### 実践のポイント

基本動作をしっかりと。  
第一声が全体の雰囲気を左右します。リーダーは全体を視野に入れて明るくはっきりと。  
発表者に視線を集めよう。  
さわやかな笑顔と明るい挨拶、返事がポイントです。

# 倫理法人会とは…

倫理研究所の法人会員が所属し、全国的規模で活動する組織を「倫理法人会」と呼びます。

昭和55年10月、全国に先駆けて千葉県に倫理法人会が設立されたのを皮切りに各地に波及し、現在、47都道府県と全国683箇所に市・区単位の倫理法人会が設置されています。

倫理法人会は、異業種の経営者の集まりですが、単に親睦や奉仕だけが目的ではありません。純粋倫理の学習により自己研鑽、自己革新に励み、企業を活性化し、ひいては地域社会に貢献する経営活動を推進していくという実践団体です。その目指す方向は、次の「倫理法人会活動指針」に掲げられています。

入会の手続きは、県あるいは市区倫理法人会事務局において行われています。入会しますと、倫理法人会で開催される定例の行事への参加の他、必要に応じて社員に対する倫理教育や朝礼指導などが受けられます。また、個人・家族・経営問題を本質的に解決するために、無料で「個人指導」が受けられます。

## 倫理法人会憲章

倫理法人会は、実行によって直ちに正しさが証明できる純粋倫理を基底に、経営者の自己革新をはかり、心の経営をめざす人々のネットワークを拡げ、共尊共生の精神に則った健全な繁栄を実現し、地域社会の発展と美しい世界づくりに貢献することを目的とした団体である。

これがため、以下の「活動指針」と「会員心得」を掲げる。

## 倫理法人会活動指針

- ①倫理の学習と実践の場を提供し、よりよい生活習慣とゆたかな人間性をそなえたリーダーを養成する。
- ②深く家族を愛し、篤く祖先を敬い、和やかでゆるぎない家庭を築く人を育てる。
- ③「明朗」「愛和」「喜勵」の実践により、躍動する職場づくりを推進する。
- ④愛と敬と感謝の経営をめざす会員の輪を広げ、各種の活動を通じて地域社会の発展に寄与する。
- ⑤自然を畏敬・親愛し、「地球人」たる自覚を深め、環境保全と美化に貢献する。

## 倫理法人会・会員心得

- ①朗らかに働き、喜びの人生を創造します。
- ②約束を守り、信頼の輪をひろげよす。
- ③人を愛して争わず、互いの繁栄をねがいます。

## 具体的な活動

全国各地の倫理法人会では「企業に倫理を 職場に心を」をスローガンに次のような諸活動を展開しています。

### 経営者モーニングセミナー

経営者を対象に、毎週1回早朝(通常6時から1時間)に開催されます。企業のトップが自らの生き方や会社のあり方を真剣に考えるための勉強会です。

### 経営者の集い

経営者が定期的に集い、共に学び語り合う場です。全国各地から倫理法人会所属の経営者を講師に招き、経営体験を通して倫理的経営のあり方などについて勉強します。

### 倫理経営講演会

年1回、共通のテーマのもと全国各地で開催されます。倫理研究所研究員の講演と法人会員の事業体験報告などで構成されています。

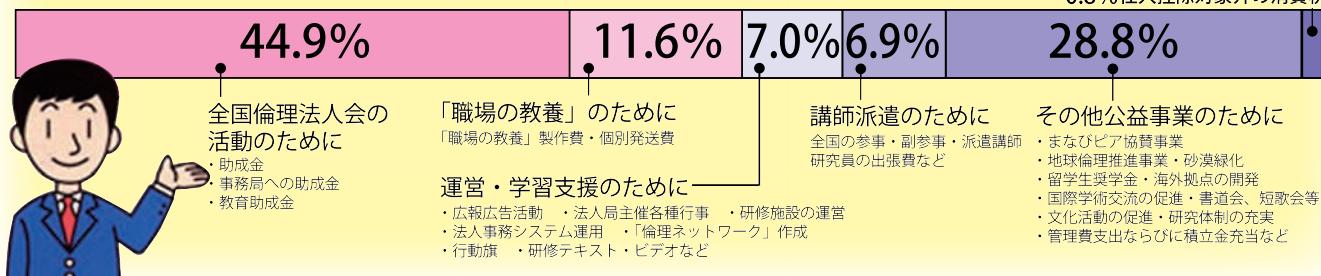
### 朝礼研修

企業の活性化は朝のスタートが大切です。そのため欠かせない職場の朝礼のすすめ方を学びます。朝礼のテキストとして、倫理研究所発行の「職場の教養」は多くの企業で活用されています。

その他、清掃活動、ボランティア活動、各種親睦活動等なども積極的に行ってています。

## 皆様の会費はこのように使われます 法人会員会費 [月額1万円(1口)] のゆくえ

0.8%仕入控除対象外の消費税





# ワタレイ株式会社

代表取締役 渡邊 嘉一 [栃木市倫理法人会]



「セミナー」を毎週火曜日にモーニングセミナーのように輪読するようになりました。また、会社の全体会議の中でも「セミナー」の勉強会も行っています。そのせいか、社風や仕事観が整い、会社の方針や支持が浸透しやすくスムーズになってきました。

## ■倫理に入ったきっかけ

会社の朝礼を変えたいと思っていた時に、「職場の教養」と出会い、自ら栃木県倫理法人会へ連絡を入れました。その時はまだ、栃木市倫理法人会はなく、一番近いところでいうことで小山市倫理法人会へ2004年9月に入会しました。

## ■経営理念に込めた思い

「信頼の人」とは、お客様やお取引先様に信頼される人、そして私たち自身がお互いに信頼できる人です。「安心の環境」とは、人も地球も喜ぶ快適で永続可能な環境です。「心からの幸せ」は人から与えられるものではなく、自分の心が決めるものです。人間は必要とされたい、認められたい、褒めてもらいたい、愛されたいという欲求があり、人を幸せに出来たとき、世の中の役に立つたとき、幸せを感じることが出来ます。

## ■倫理に入会して良かったこと、変わったこと

個人として

毎朝の夫婦の朝礼は、正座して名前を呼び「おはようございます。」と挨拶をし、今日一日の報告・連絡・

エールをすることから始まります。この儀式によりお互いの感謝の気持ちが明確になり、明るく和やかな夫婦関係が築けています。

会社として

最初は職場の教養の輪読が出来ませんでしたが、8年前に朝礼フェスティバルに出場したことがきっかけで輪読が出来るようになりました。また、今では「万人幸福

## ■これから の目標、課題

倫理経営に磨きをかけ、心の経営をめざす人々のネットワークを拡げ、地域社会の発展と美しい世界づくりに貢献すること。



### ■会社プロフィール

住所 栃木県栃木市皆川城内町2989-14  
TEL 0282-30-1711  
FAX 0282-30-1713  
ホームページ <http://www.watarei.co.jp>

代表者 代表取締役社長 渡邊 嘉一

事業内容 冷凍冷蔵設備、空調換気設備、給排水衛生設備、厨房設備、食品衛生管理設備、店舗設備等の設計・施工・メンテナンス

社員数 22名

沿革 1948年 渡辺冷凍機工業所 創業  
1968年 渡辺冷機工業株式会社 設立、  
栃木市川原田町に工場新築  
1972年 栃木市平柳町に本社事業所新築  
2003年 ISO90001:2000認証取得  
2006年 CI導入 ワタレイ株式会社に社名変更  
2010年 本社及び事業所を栃木市皆川城内町に統合新築

経営理念 信頼の人づくり、安心の環境づくり、心からの幸せづくり

社是 人生魂磨、至誠勤労、日々変革